

BNP パリバ・グループ

2002年度第3四半期決算報告書

厳しい市場環境にあつて、純利益（グループ帰属）は5億7300万ユーロを達成

2002年1～9月期の年率株主資本利益率（税引後）は14.0%

- BNP パリバ・グループの2002年度第3四半期の銀行業務収益（40億4000万ユーロ）は、金融市場の動揺という厳しい環境にありながら、前年同期比3.8%の減少（統合や為替変動などの影響を除いた比較可能ベースでは同4.6%減）にとどまりました。
- 営業費用および減価償却費も同1.7%増の27億2800万ユーロ（比較可能ベースでは同0.2%増）に抑えられました。営業総利益は同13.5%減の13億1200万ユーロとなりました。
- 引当金繰入額は1700万ユーロ増となりました（同4.6%増）。
- 営業利益は同19.4%減の9億2500万ユーロでした。
- 株式投資ポートフォリオに対する引当金が例外的な高水準（2億4400万ユーロ）となったことから、純利益（グループ帰属）は同22.9%減の5億7300万ユーロとなりました。
- コーポレート・バンキングおよび投資銀行事業、資産運用および証券管理事業はともに株式市場の下落による打撃を受けたものの、同四半期のコスト・インカム・レシオはそれぞれ65.3%、69.1%と良好な水準を維持しました。両事業とも税引前利益は2億ユーロを上回る水準となりました。
- リテール・バンキング事業は引き続き拡大し、とりわけフランス国外の伸びが顕著でした。同事業の税引前利益は同9.4%増の6億1600万ユーロでした。



BNP パリバは取締役会にて、以下の 2002 年度第 3 四半期および 1～9 月期決算を審理しました。

2002 年度第 3 四半期には世界的な株式市場の下落が続き、とりわけ 9 月末までは顕著でした。米国の景気回復は遅れ、欧州では景気減速を示す兆候が見られる状況にあります。

こうした厳しい環境の下、BNP パリバ・グループの第 3 四半期の銀行業務収益（40 億 4000 万ユーロ）は、前年同期比 3.8%の減少にとどまりました（為替変動などを調整後の比較可能ベースでは同 4.6%減）。金融市場の危機が、トレーディング収益の減少（同 27.9%減の 6 億 1100 万ユーロ）およびポートフォリオ評価を基礎とした手数料収入（サービスおよび証券管理）や委託手数料の減少といった悪影響を引き起こしました。

一方こうした状況を受け、営業費用および減価償却費を実質的に横ばい（同 1.7%増の 27 億 2800 万ユーロ）に抑制しました。為替変動などを調整後の比較可能ベースでも同 0.2%の増加に留まりました。

営業総利益は、同 13.5%減の 13 億 1200 万ユーロとなりました（比較可能ベースでは同 13.0%の減少）。

引当金繰入額は僅か同 4.6%増の 3 億 8700 万ユーロ（比較可能ベースでは同 2.2%増）にとどまりました。BNP パリバ・グループは引き続き厳格な管理方針を遂行し、与信リスクの分散を追求しました。

減損引当金繰入額を 2 億 4400 万ユーロ追加しました。BNP パリバ・グループは株式市場の動揺を考慮し、通常の一般引当金繰入額に加え多様な上場株式投資に対する引当金を繰入れ、またこうしたポートフォリオをカバーするために潜在的な部門リスクに対する引当金（2 億 1800 万ユーロ）をグローバルに再配分しました。こうした措置により 9 月 30 日現在の株価を基準に算定した場合、BNP パリバ・グループのポートフォリオの未実現利益は 19 億ユーロとなりました（うち 15 億ユーロは BNP パリバ・キャピタルに帰属、4 億ユーロはその他グループ会社、コベパの営業権償却費を控除後）。

営業外損益は前年同期の 8000 万ユーロから同四半期にはマイナス 1 億 1200 万ユーロに悪化し、純利益（グループ帰属）は、前年同期比 22.9%減の 5 億 7300 万ユーロとなりました。

2002 年度 1～9 月期のコスト・インカム・レシオは 65.1%となり、BNP パリバ・グループが困難な事業環境にあってよく持ち堪えていることを示すものといえます。株主資本利益率（税引前）は 14.0%となりました。

自己資本比率は 11.4%、Tier1 は 8.0%となり、BNP パリバ・グループの強固な財務体質を示しております。また従来方針に沿う形で、7 月以降の金融市場の動揺による株価下落を自社株式を買い戻す好機と捉えております。10 月 31 日現在、870 万株の買い戻しが完了いたしました。



コア事業の業績

1. リテール・バンキング事業

金融市場の動揺にもかかわらず、グループの営業総利益の 60%近くを占めるリテール・バンキング事業は着実に収益を伸ばしました。

第 3 四半期のリテール・バンキング事業全体の業務収益は前年同期比 10.8%増の 24 億ユーロとなりました。営業総利益も同 14.2%増の 8 億 5800 万ユーロに伸びました。ユナイテッド・カリフォルニア銀行 (UCB) の買収と、全ての事業ラインにわたる着実な組織的成長が、そうした大幅増益に寄与しました。

引当金繰入額、営業権償却費 (特にバンクウェスト及び UCB) 、その他営業外損益項目を控除後の税引前利益は同 9.4%増の 6 億 1600 万ユーロとなりました。

国内リテール・バンキング

フランス国内のプライベート・バンキングを 100%含む業務収益は前年同期比 1.7%増の 11 億 8700 万ユーロとなりました。フランス国内の拠点網によるプライベート・バンキングの業務収益は、同 3.5%減の 1 億 200 万ユーロとなったものの、フランス国外の業務は個人及び専門的顧客による需要拡大を受け、同 2.3%の増益となりました。一方、法人顧客に関しては選別的与信方針をとったことで、貸出残高は同 16.2%の減少となりました。

営業費用および減価償却費を同 1.3%増の 8 億 3100 万ユーロに抑制したことで、営業総利益は同 2.6%増の 3 億 5600 万ユーロとなりました。引当金繰入額は、非常に低水準の 3900 万ユーロに留まりました。フランス国内のプライベート・バンキング業務の収益を、資産運用事業と分配した結果、フランス国内のリテール・バンキング業務による第 3 四半期の税引前利益は同 19.3%増の 3 億 900 万ユーロとなりました。

2002 年 1~9 月期 (平均) のコスト・インカム・レシオは、前年同期実績 (69.4%) を下回る 68.9%へ改善しました。割当株主資本利益率 (税引前) も、同 3 ポイント上回る 25%に上昇しました。

こうした収益の伸びは、当業務の好調な業績と徹底したリスクアセットの管理によるものです。1~9 月期には、法人顧客向け貸出残高が減少する一方、個人向け貸出残高は同 6.1%の増加となりました。

景気減速を受け、フランス国内のリテール・バンキング業務は 2003 年度における営業費用及び減価償却費の伸びを 2%前後に抑えるべく (中期事業計画では 3%増) 、事業拡大戦略を見直すこととしました。



専門的な金融サービス

当業務は引き続きフランス国外で拡大しました。フランス国内も含めた全体の貸出総額 2002 年 9 月 30 日現在) が前年同期比 7.9%増となったのに対し、海外向け貸出総額は同 29.9%の大幅増となりました。

こうした展開により、2002 年度第 3 四半期の当業務収益は、同 10.1%増の 6 億 3300 万ユーロに、営業総利益は同 7.9%増の 2 億 3300 万ユーロにそれぞれ伸びました。

引当金繰入額は、主に BNP パリバ・リースグループの準備金への正味繰入れにより、前年同期を 1800 万ユーロ上回る 9200 万ユーロとなりました。営業外損益 (1200 万ユーロの赤字) には、当期中に関連会社として連結したコンソールの収益および営業権償却費 (1800 万ユーロ) が含まれ、税引前利益は前年同期実績 (1 億 3600 万ユーロ) を下回る 1 億 2900 万ユーロとなりました。

1~9 月期のコスト・インカム・レシオは、前年同期の 63.4%から 62.7%に改善しました。一方、貸出に期中平均残高の好調な伸びにともない、当事業への割当株主資本が同 12.1%の増加となった結果、割当株主資本利益率 (営業権償却費控除後) は前年同期実績 (22%) を下回る 20%となりました。

目下、コンソールの再編計画 (スイスでは分社化、イタリアでは事業撤退、ドイツではコスト削減を実施) と、コートアルとの円滑な合併を受け、コートアル・コンソール (消費者向け貯蓄・投資ソリューションを専門とする欧州大手証券) の業績は 2003 年度中には当初計画どおり、ほぼ収支均衡まで改善する見通しです。

海外リテール・バンキング

米ユナイテッド・カリフォルニア・バンクを連結した結果、第 3 四半期の業務収益は前年同期比 33.5%増の 6 億 1400 万ユーロ、営業総利益も同 39.4%増の 2 億 7600 万ユーロへ急拡大しました。統合や為替変動等を調整した比較可能ベースでも、業務収益は同 5.8%、営業総利益も同 9.5%の好調な伸びを示しました。一方、引当金繰入額は前年同期が特に低水準だったことを受け、同 64.3%増の 4600 万ユーロとなりました (比較可能ベースでは同 13.8%増)。特定のエマージングマーケット向け引当金積み増しが必要となった一方、バンクワンの貸倒引当金はリスク管理の徹底により相応の水準に留まりました。最近の買収案件に関連した営業権償却費を控除後でも、税引前利益は同 6.0%増の 1 億 7800 万ユーロとなりました (比較可能ベースでは同 2.0%増)。

1~9 月期のコスト・インカム・レシオは 56.2%となりました (前年同期は 56.0%)。割当株主資本利益率も、当社予想とほぼ一致する 33% (営業権償却前では 41%) を達成しました (前年同期は 41%)。

バンク・オブ・ウェストと UCB の統合プロセスは計画どおりに進展しており、好調な事業展開が続いています。エマージング・マーケットおよび海外市場においても、BNP パリバ・グループは引き続き組織の合理化 (モザンビーク子会社の売却等) を進めると同時に、IT 及び営業体制を強化しています (モロッコにおける長期リース・サービス業務の開始等)。



2. プライベート・バンキング、資産運用、保険および証券管理事業

金融市場の危機は、当事業の第3四半期収益に対する大きな圧迫要因となりました。各事業とも、手数料収入の多くが運用資産の評価額や売買高に連動しており、それらの減少は直ちに手数料収入の減少につながります。プライベート・バンキング事業については、個人投資家による取引が急減したことも大きな打撃となりました。

保険事業に関しては当期も株式ポートフォリオにかかる引当金の積み増しが必要となりました。この点は、会計上の費用（正味 1600 万ユーロ）として連結ベースの銀行業務収益を押し下げる形となりました。

同事業の第3四半期業務収益は、前年同期実績を 7.3% 下回りました。

年初来のコスト削減努力を受け、営業費用及び減価償却費は前期（2002 年第 2 四半期）比では 2.5% の減少となりました。しかしながら、2001 年度に行った事業拡大（特に保険・証券管理サービス分野）の波及的なコスト押し上げ効果により、前年同期比では営業費用及び減価償却費は同 7.3% 増の 3 億 5100 万ユーロとなりました。

結果として、営業総利益は同 29.0% 減の 1 億 5700 万ユーロとなりました。税引前利益は、キャピタル・ゲイン（証券決済機関クリアストリームのドイチェボルスへの売却収益 7700 万ユーロ）により、同 12.2% 増の 2 億 2000 万ユーロとなりました。

1～9 月期のコスト・インカム・レシオは 63.9% と、非常に競争力の高い水準を保持しました。また、新規の運用資金流入はほぼ当初目標通り 94 億ユーロとなりましたが、第 3 四半期末の受託資産総額はポートフォリオの評価減を受け、2550 億ユーロに減少しました。受託資産にかかる利ざやは、2001 年度実績（64bp）に近い 62bp となりました。株式運用ポートフォリオの評価減を、確定リターンのストラクチャード・プロダクトの販売好調が相殺する形となりました。保険事業は、特にフォルクスワーゲンとの自動車ローン返済保険にかかるグローバルな提携を通じ、引き続き新規契約件数を伸ばしました。証券管理事業も、9 月初めに買収したコジェント（1 ヶ月間、関連会社として連結）を利用し、英国におけるマルチ・ダイレクト決済及びカストディアン事業に進出しました。BNP パリバの証券管理事業は、欧州最大手の地位を築いています。

今夏以降、当事業は特に急成長分野の営業費用と減価償却費の抑制に向けて、新たな措置を講じています。経営資源の最適化や共有と並んで、こうした方針は 2003 年度における営業費用及び減価償却費（ボーナス及びコジェントを除く）の圧縮につながると考えております。



BNP パリバ・キャピタル

株価急落にもかかわらず、上半期を通じてポートフォリオの純資産価値はほぼ横ばいで推移しました。一方、グループの戦略に沿う形で当期も資産売却により資産残高の純減を図りました。

第3四半期中の主な取引として、BNP パリバ・キャピタルはコパレックスへの持ち分を売却しました。

ポートフォリオの純資産価値（概算）は2002年6月30日現在の58億ユーロから、当期末には50億ユーロに減少しました。うち含み益も21億ユーロから15億ユーロ¹に減少しました（キャピタル・ゲイン6500万ユーロの実現と、減損引当金2800万ユーロを繰入れ後）。

BNP パリバ・キャピタルの第3四半期の税引前利益は1500万ユーロと、前年同期実績（1700万ユーロ）を下回りました。

3. コーポレート・バンキングおよび投資銀行事業

当事業は金融市場の動揺より特に大きな打撃を受けました。第3四半期の業務収益は前年同期比18.5%減の12億3000万ユーロとなりました。ただし、前期（2002年第2四半期）比では10.9%の増加となります。

アドバイザリー業務及びキャピタル・マーケット業務の収益も、同25.4%減の7億2000万ユーロとなりましたが、前期比では23.3%の増加となります。こうした収益改善は、好調な債券関連事業によるもので、6月の低調なパフォーマンスから第3四半期には再び、デリバティブを中心に収益が向上しました。しかしながら、株式関連事業はなお非常に低調な相場動向と顧客取引の減少から打撃を受ける結果となりました。

ファイナンス関連業務による収益はよく持ち堪え（前年同期比1.2%増）、貿易金融やアセット・ファイナンス分野（カップスターの連結が寄与）、エネルギー・コモディティ業務がともに好調に推移しました。商業銀行業務は引き続き、リスクアセットの圧縮（同14.4%減）を図ったほか、ドル安進行も第3四半期の減収（同17.6%）につながりました。

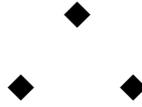
こうした厳しい事業環境の下、当事業は営業費用の圧縮を推進しました。可変報酬制度に加えて新規採用を凍結し、海外拠点及び株式部門では2003年度における構造的コストベースの低減（ボーナスを除く）を目的に、固定費削減策を実施しました。短期的ながら、当事業の営業費用及び減価償却費（ボーナスを含む）を、同10.6%減の8億300万ユーロまで抑制しました。

第3四半期の営業総利益は、同30.2%減の4億2700万ユーロとなりました（前期比では17.0%増）。

引当金繰入額は、メディア、通信、エネルギーセクターの一部与信先の貸倒れリスクを受け、同26.8%増の2億1300万ユーロへ急増しました。米国市場における特定引当金の積み増しが特に高水準となり、1～9月期の累計では2億5600万ユーロ（当事業全体の追加的繰入額の53%に相当）に達しました。この他、グループ全体で9000万ドルの一般引当金も計上されています。税引前利益は同47.1%減の2億100万ユーロに留まりました。

1～9月期のコスト・インカム・レシオは62.8%と、厳しい事業環境にあって競争力ある水準を維持しました。割当株主資本利益率（税引前）は16%となりました。当事業も業界誌のランキングで上位を占めるなど、欧州市場において競争力のある地位を確固たるものとししました。

¹ コペパの営業権（3億ユーロ）を控除後



以上の決算内容に関して、BNP パリバ・グループのミッシェル・ペブロー会長兼 CEO は取締役会において、次のようにコメントしました。

「リスクの増大そして深刻な金融市場の動揺にもかかわらず、BNP パリバ・グループは第3 四半期決算において、高水準の営業利益と純利益を確保しました。

リテール・バンキング事業が着実に業績を伸ばしたほか、その他コア事業も金融市場の危機により打撃を受けたにもかかわらず、概ね黒字を維持しました。

当グループは引き続きコア事業における競争力を向上させ、特にリテール・バンキング分野の買収を通じて成長の機会を掴む一方、健全な財務体質を保持しました。これにより、将来的に経済および金融情勢が改善すれば、グループの収益成長力を大きく生かせる立場にあると言えます。」



連結損益計算書	9
当四半期のコア事業の業績	10
2002 年度 1～9 月期のコア事業の業績	11
リテール・バンキング事業	12
プライベート・バンキング、資産運用、保険および証券管理事業	16
BNP パリバ・キャピタル	18
コーポレート・バンキングおよび投資銀行事業	19
貸借対照表および格付け	22
コア事業の業績推移	24



連結損益計算書

	3Q02	3Q01	3Q02/ 3Q01	2Q02	3Q02 2Q02	9M02	9M01	9M02 9M01
(単位：百万ユーロ)								
銀行業務収益⁽¹⁾	4,040	4,200	-3.8%	4,129	-2.2%	12,590	13,051	-3.5%
営業費用および減価償却費	-2,728	-2,683	+1.7%	-2,708	+0.7%	-8,190	-8,121	+0.8%
営業総利益	1,312	1,517	-13.5%	1,421	-7.7%	4,400	4,930	-10.8%
引当金	-387	-370	+4.6%	-328	+18.0%	-1,015	-902	+12.5%
営業利益	925	1,147	-19.4%	1,093	-15.4%	3,385	4,028	-16.0%
関係会社損益	11	22	-50.0%	33	-66.7%	70	237	-70.5%
キャピタル・ゲイン (プライベート・エクイティ)	37	-7	n.s.	392	n.s.	554	324	+71.0%
キャピタル・ゲイン (エクイティ・ポートフォリオ)	-44	162	n.s.	159	n.s.	190	502	-62.2%
営業権の償却	-98	-44	+122.7%	-82	+19.5%	-264	-144	+83.3%
特別損益	-18	-53	-66.0%	-68	-73.5%	-87	-37	+135.1%
営業外損益	-112	80	n.s.	434	n.s.	463	882	-47.5%
税引前利益	813	1,227	-33.7%	1,527	-46.8%	3,848	4,910	-21.6%
法人税	-160	-402	-60.2%	-434	-63.1%	-998	-1,468	-32.8%
少数株主持分	-80	-82	-2.4%	-86	-7.0%	-251	-272	-7.7%
グループ帰属純利益	573	743	-22.9%	1,007	-43.1%	2,599	3,152	-17.5%
コスト・インカム・レシオ	67.5%	63.9%	+3.6pt	65.6%	+1.9 pt	65.1%	62.2%	+2.9 pt
税引前 ROE						14.0%	18.9%	-4.9pt

(1) うち手数料収入 (a)	1,480	1,523	-2.8%	1,586	-6.7%	4,698	4,852	-3.2%
- うち純金利収入 (b)	1,423	1,195	+19.1%	1,299	+9.5%	4,058	3,526	+15.1%
- うち金融取引にかかるゲイン (b)	1,137	1,482	-23.3%	1,244	-8.6%	3,834	4,673	-18.0%

^(a)保険料収入およびその他事業の営業総利益、純利益は「手数料収入」の項目に含める。

^(b)トレーディング・ポートフォリオのキャリーコストは「純金利収入」の項目に含める。トレーディング収益はコーポレート・バンキングおよび投資銀行事業に計上する

為替変動等を調整した比較可能ベース (2002 年度第 3 四半期/2001 年度第 3 四半期):

銀行業務収益	-4.6%
営業費用および減価償却費	+0.2%
営業総利益	-13.0%



当四半期のコア事業の業績

(単位：百万ユーロ)		リテール・バンキング事業	プライベート・バンキングおよび資産運用事業	BNPパリバ・キャピタル	コーポレート・バンキングおよび投資銀行事業	その他	グループ全体(合計)
銀行業務収益		2,400	508	-6	1,230	-92	4,040
	対前年比	+10.8%	-7.3%	n.s.	-18.5%	+41.5%	-3.8%
	対前期比	-0.8%	-9.6%	n.s.	+10.9%	n.s.	-2.2%
営業費用および減価償却費		-1,542	-351	-9	-803	-23	-2,728
	対前年比	+9.0%	+7.3%	n.s.	-10.6%	-30.3%	+1.7%
	対前期比	-1.5%	-2.5%	n.s.	+7.9%	n.s.	+0.7%
営業総利益		858	157	-15	427	-115	1,312
	対前年比	+14.2%	-29.0%	n.s.	-30.2%	+17.3%	-13.5%
	対前期比	+0.4%	-22.3%	n.s.	+17.0%	n.s.	-7.7%
引当金		-177	-6	-3	-213	12	-387
	対前年比	-2.7%	-64.7%	n.s.	+26.8%	n.s.	+4.6%
	対前期比	+9.9%	+100.0%	n.s.	+59.0%	n.s.	+18.0%
営業利益		681	151	-18	214	-103	925
	対前年比	+19.7%	-26.0%	n.s.	-51.8%	+3.0%	-19.4%
	対前期比	-1.9%	-24.1%	n.s.	-7.4%	n.s.	-15.4%
関係会社損益		10	2	0	0	-1	11
キャピタル・ゲイン		8	78	37	-12	-118	-7
営業権の償却		-75	-8	-5	-5	-5	-98
その他項目		-8	-3	1	4	-12	-18
税引前利益		616	220	15	201	-239	813
	対前年比	+9.4%	+12.2%	-11.8%	-47.1%	n.s.	-33.7%
	対前期比	-1.8%	+15.2%	-96.2%	-20.2%	n.s.	-46.8%

(単位：百万ユーロ)		リテール・バンキング事業	プライベート・バンキングおよび資産運用事業	BNPパリバ・キャピタル	コーポレート・バンキングおよび投資銀行事業	その他	グループ全体(合計)
銀行業務収益		2,400	508	-6	1,230	-92	4,040
	3Q01	2,166	548	41	1,510	-65	4,200
	2Q02	2,420	562	24	1,109	14	4,129
営業費用および減価償却費		-1,542	-351	-9	-803	-23	-2,728
	3Q01	-1,415	-327	-10	-898	-33	-2,683
	2Q02	-1,565	-360	-11	-744	-28	-2,708
営業総利益		858	157	-15	427	-115	1,312
	3Q01	751	221	31	612	-98	1,517
	2Q02	855	202	13	365	-14	1,421
引当金		-177	-6	-3	-213	12	-387
	3Q01	-182	-17	-1	-168	-2	-370
	2Q02	-161	-3	-2	-134	-28	-328
営業利益		681	151	-18	214	-103	925
	3Q01	569	204	30	444	-100	1,147
	2Q02	694	199	11	231	-42	1,093
関連会社損益		10	2	0	0	-1	11
	3Q01	22	6	0	-1	-5	22
	2Q02	26	0	1	1	5	33
キャピタル・ゲイン		8	78	37	-12	-118	-7
	3Q01	0	-1	-7	-41	204	155
	2Q02	0	-3	392	10	152	551
営業権の償却		-75	-8	-5	-5	-5	-98
	3Q01	-28	-14	-6	-3	7	-44
	2Q02	-71	-5	-5	-6	5	-82
その他項目		-8	-3	1	4	-12	-18
	3Q01	0	1	0	-19	-35	-53
	2Q02	-44	0	-7	16	-33	-68
税引前利益		616	220	15	201	-239	813
	3Q01	563	196	17	380	71	1,227
	2Q02	605	191	392	252	87	1,527
少数株主持分		-11	0	0	0	-69	-80
法人税							-160
グループ帰属純利益							573



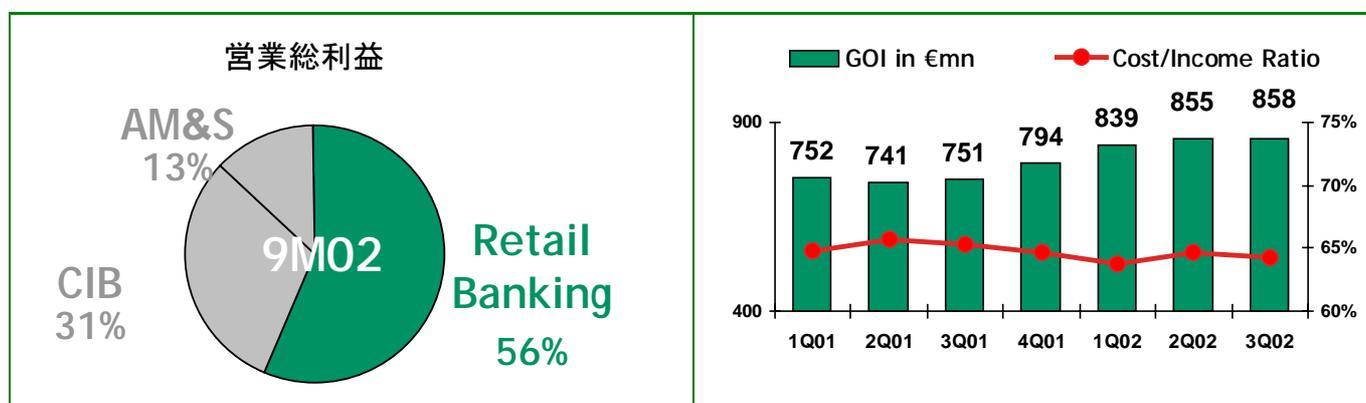
2002 年度 1～9 月期のコア事業の業績

(単位：百万ユーロ)		リテール・バ ンキング事業	プライベート・ バンキングおよ び資産運用事業	BNP パリバ・ キャピタル	コーポレート・ バンキングおよ び投資銀行事業	その他	グループ 全体 (合計)
銀行業務収益		7,133	1,666	4	3,873	-86	12,590
	9M01	6,466	1,730	193	4,668	-6	13,051
	Change/9M01	+10.3%	-3.7%	n.s.	-17.0%	n.s.	-3.5%
営業費用および減価償却費		-4,581	-1,064	-32	-2,434	-79	-8,190
	9M01	-4,222	-993	-46	-2,746	-114	-8,121
	Change/9M01	+8.5%	+7.2%	n.s.	-11.4%	n.s.	+0.8%
営業総利益		2,552	602	-28	1,439	-165	4,400
	9M01	2,244	737	147	1,922	-120	4,930
	Change/9M01	+13.7%	-18.3%	n.s.	-25.1%	n.s.	-10.8%
引当金		-497	-4	-5	-494	-15	-1,015
	9M01	-473	-69	-1	-372	13	-902
	Change/9M01	+5.1%	-94.2%	n.s.	+32.8%	n.s.	+12.5%
営業利益		2,055	598	-33	945	-180	3,385
	9M01	1,771	668	146	1,550	-107	4,028
	Change/9M01	+16.0%	-10.5%	n.s.	-39.0%	n.s.	-16.0%
関係会社損益		55	9	0	0	6	70
キャピタル・ゲイン		1	75	554	-3	117	744
営業権の償却		-203	-18	-15	-14	-14	-264
その他項目		-54	-5	-4	23	-47	-87
税引前利益		1,854	659	502	951	-118	3,848
	9M01	1,736	676	446	1,498	554	4,910
	Change/9M01	+6.8%	-2.5%	+12.6%	-36.5%	n.s.	-21.6%
少数株主持分		-51	0	-2	-1	-197	-251
	9M01	-184	0	-5	-2	-81	-272
	Change/9M01	-72.3%	n.s.	-60.0%	-50.0%	+143.2%	-7.7%
法人税							-998
グループ帰属純利益							2,599
税引前 ROE							14.0%



リテール・バンキング事業

	3Q02	3Q01	3Q02/3Q01	2Q02	3Q02/2Q02	9M02	9M01	9M02/9M01
(単位：百万ユーロ)								
銀行業務収益	2,400	2,166	+10.8%	2,420	-08%	7,133	6,466	+10.3%
営業費用および減価償却費	-1,542	-1,415	+9.0%	-1,565	-1.5%	-4,581	-4,222	+8.5%
営業総利益	858	751	+14.2%	855	+0.4%	2,552	2,244	+13.7%
引当金	-177	-182	-2.7%	-161	+9.9%	-497	-473	+5.1%
営業利益	681	569	+19.7%	694	-1.9%	2,055	1,771	+16.0%
営業外損益	-65	-6	n.s.	-89	n.s.	-201	-35	n.s.
税引前利益	616	563	+9.4%	605	+1.8%	1,854	1,736	+6.8%
コスト・インカム・レシオ	64.3%	65.3%	-1.0pt	64.7%	-0.4pt	64.2%	65.3%	-1.1pt
割当株主資本（10億ユーロ）						9.7	9.2	
税引前 ROE						25%	25%	





国内リテール・バンキング

	3Q02	3Q01	3Q02/3Q01	2Q02	3Q02/2Q02	9M02	9M01	9M02/9M01
(単位：百万ユーロ)								
銀行業務収益	1,187	1,167	+1.7%	1,162	+2.2%	3,557	3,454	+3.0%
・手数料、その他	489	487	+0.4%	486	+0.6%	1,515	1,519	-0.3%
・利ざや	698	680	+2.6%	676	+3.3%	2,042	1,935	+5.5%
営業費用および減価償却費	-831	-820	+1.3%	-809	+2.7%	-2,450	-2,398	+2.2%
営業総利益	356	347	+2.6%	353	+0.8%	1,107	1,056	+4.8%
引当金	-39	-80	-51.3%	-53	-26.4%	-138	-144	-4.2%
営業利益	317	267	+18.7%	300	+5.7%	969	912	+6.3%
営業外損益	-1	2	n.s.	-4	n.s.	-5	0	n.s.
税引前利益	316	269	+17.5%	296	+6.8%	964	912	+5.7%
PBAM 帰属収益	-7	-10	-30.0%	-21	-66.7%	-47	-65	-27.7%
税引前利益	309	259	+19.3%	275	+12.4%	917	847	+8.3%
コスト・インカム・レシオ	70.0%	70.3%	-0.3pt	69.6%	+0.4pt	68.9%	69.4%	-0.5pt
割当株主資本 (10 億ユーロ)						4.8	5.1	
税引前 ROE						25%	22%	

顧客のタイプにより異なる傾向

- 個人向け：顧客数の増加により収益も急増
- 株価下落による影響：業務収益は前年同期比 3.5% 減
- 法人向け：選別的与信方針を続行
 - 貸出総額は前年同期比 16.2% 減
- 利ざやは引き続き改善：3.52%（前年同期は 3.13%）
 - 貯蓄預金および預り資産は増加、収益率も上昇
 - 貸出の収益性向上
 - 貸出総額に占める法人向けの比率は低下（前年同期の 62% から 56% へ）

貸出総額、預金および預り資産

(単位：10 億ユーロ)	2002 年度 第 3 四半期	対前年 同期比	対前期比	対前年比
貸出総額⁽¹⁾				
貸出総額	70.5	-7.6%	-0.9%	-5.9%
個人向け	29.6	+5.4%	+2.1%	+6.1%
モーゲージ	23.5	+6.9%	+2.7%	+7.6%
消費者	6.1	-0.1%	-0.2%	+0.8%
法人向け	37.4	-16.2%	-3.1%	-13.4%
預金および預り資産⁽¹⁾				
要求払い・当座預金	28.0	-2.9%	+0.2%	+4.2%
貯蓄預金	28.1	+5.6%	-0.1%	+4.5%
市場金利預金	10.6	-5.3%	+3.1%	-3.2%
預り資産⁽²⁾				
生命保険	32.0	+5.5%	+2.9%	+5.5%
投資信託 ⁽³⁾	51.4	-2.5%	-5.0%	-2.5%

(1) 平均残高

(2) 2002 年度 9 月 30 日現在（2001 年第 2 四半期末および 2002 年度上半期末との比較）

(3) フランス国外を拠点とする投資信託（パーベストなど）は含まない

- 個人向け：堅調
 - モーゲージは順調な伸び
 - 貯蓄預金の新商品が成功（K2：発売から 8 週間で 8 億 5000 万ユーロの新規資金流入、ブースター：10 月末までの投資資金は 4 億 7000 万ユーロ）
 - 厳しい市場環境にありながら、生命保険および投資信託は堅調を維持
- 法人向け：選別的与信方針の結果
 - とりわけ高水準となった 2001 年と比較すると大幅に減少
 - 要求払い預金の減少



専門的な金融サービス

	3Q02	3Q01	3Q02/3Q01	2Q02	3Q02/2Q02	9M02	9M01	9M02/9M01
(単位：百万ユーロ)								
銀行業務収益	633	575	+10.1%	652	-2.9%	1,913	1,751	+9.3%
営業費用および減価償却費	-400	-359	+11.4%	-412	-2.9%	-1,199	-1,110	+8.0%
営業総利益	233	216	+7.9%	240	-2.9%	714	641	+11.4%
引当金	-92	-74	+24.3%	-73	+26.0%	-253	-217	+16.6%
営業利益	141	142	-0.7%	167	-15.6%	461	424	+8.7%
営業外損益	-12	-6	+100.0%	-14	-14.3%	-38	-10	n.s.
税引前利益	129	136	-5.1%	153	-15.7%	423	414	+2.2%
コスト・インカム・レシオ	63.2%	62.4%	+0.8pt	63.2%	+0.0pt	62.7%	63.4%	-0.7pt
割当株主資本 (10億ユーロ)						2.8	2.5	
税引前 ROE						20%	22%	

- 引き続きフランス国外における業務の拡大を達成：業務収益の増加に伴い営業費用および減価償却費も増加
- 税引前利益に影響を与えた要因
 - 引当金の増加（とくに BNP パリバ・リースグループ）
 - 同四半期中に連結したコンソールの収益および営業権償却費 1800 万ユーロ
- UCB：1～9月期に国内リテール・バンキング・ネットワークにおいて 6000 の新規口座を獲得
- バンク・ディレクト：アクサグループへの売却は 2002 年 9 月 2 日に完了

貸出総額

(単位：10億ユーロ)	2002年9月	2001年9月	対前年同期比	2002年6月	2002年9月/6月	2001年12月	2002年9月/2001年12月
セテレム (短期+中期)	23.3	20.8	+12.2%	22.9	+1.9%	21.2	+9.9%
フランス	15.3	15.2	+0.9%	15.3	+0.0%	15.3	+0.3%
海外 ¹	8.0	5.6	+42.8%	7.6	+5.6%	5.9	34.3%
BNP パリバ・リース・グループ (短期+中期)	17.7	17.4	+1.8%	17.6	+1.1%	18.0	-1.2%
フランス	14.6	14.9	-2.2%	14.6	+0.0%	15.3	-4.1%
欧州 (フランスを除く)	3.1	2.5	+25.9%	2.9	+6.4%	2.7	+15.2%
UCB	14.8	14.2	+4.6%	14.7	+1.1%	14.3	+3.9%
フランス	9.8	9.9	-1.1%	9.8	+0.1%	9.8	-0.4%
欧州 (フランスを除く)	5.0	4.3	+17.6%	4.9	+3.1%	4.5	+13.4%
長期リース²	4.5	3.6	+23.9%	4.4	+2.0%	3.9	+14.3%
フランス	1.6	1.3	+20.5%	1.6	-0.4%	1.4	+11.2%
欧州 (フランスを除く)	2.9	2.3	+25.9%	2.8	+3.4%	2.5	+16.0%
合計 (二重計上を除く)	60.0	55.7	+7.9%	59.2	+1.6%	57.0	+5.3%
フランス	41.0	41.0	+0.0%	40.9	+0.2%	41.4	-1.1%
海外	19.0	14.7	+29.9%	18.3	+4.7%	15.6	+22.1%
アルバル -PHH							
	647,003	654,706	-1.2%	671,818	-3.7%	665,996	-2.9%
フランス	166,710	151,426	+10.1%	165,408	+0.8%	156,388	+6.6%
欧州	127,051	102,393	+24.1%	118,888	+6.9%	109,516	+16.0%
イギリス	353,242	400,887	-11.9%	387,522	-8.8%	400,092	-11.7%

¹ 2002年6月30日に連結対象としたフィンドメスティックの残高3億ユーロを含む

² 残高



海外リテール・バンキング

	3Q02	3Q01	3Q02/3Q01	2Q02	3Q02/2Q02	9M02	9M01	9M02/9M01
(単位：百万ユーロ)								
銀行業務収益	614	460	+33.5%	644	-4.7%	1,776	1,389	+27.9%
営業費用および減価償却費	-338	-262	+29.0%	-361	-6.4%	-998	-778	+28.3%
営業総利益	276	198	+39.4%	283	-2.5%	778	611	+27.3%
引当金	-46	-28	+64.3%	-35	+31.4%	-106	-112	-5.4%
営業利益	230	170	+35.3%	248	-7.3%	672	499	+34.7%
営業外損益	-52	-2	n.s.	-71	n.s.	-158	-24	n.s.
税引前利益	178	168	+6.0%	177	+6.0%	514	475	+8.2%
コスト・インカム・レシオ	55.0%	57.0%	-2.0pt	56.1%	-1.1pt	56.2%	56.0%	+0.2pt
割当株主資本 (10 億ユーロ)						2.1	1.5	
税引前 ROE						33%	41%	

目覚しい業績の伸び

ユナイテッド・カリフォルニア・バンクを連結対象としたため、規模が変動

■ 為替変動などを調整した比較可能ベース：

- 業務収益：前年同期比 5.8% 増、営業費用および減価償却費：同 3.1% 増
営業総利益：同 9.5% 増、引当金：同 13.8% 増、税引前利益：同 2.0% 増

■ コスト・インカム・レシオは 55% に改善

■ 割当株主資本利益率（税、営業権償却費控除前）：41%（2001 年度と変わらず）

バンクウェスト

■ IT システムの統合は 2002 年 9 月 15 日に完了

■ UCB 支店のブランド統合完了

■ シナジー効果の確認

- コスト：2002 年度に 3 億 5900 万ユーロ、2003 年度に 8200 万ユーロ
- 収益：2003 年度に 1500 万ユーロ

エマージング・マーケットおよび海外における展開

■ 組織の効率化を促進

- モザンビークの BNP ネットバンクの保有株式 50% を売却

■ クロスセリング

- 海外リテール・バンキング業務と専門的な金融サービス業務：アルバル PHH モロッコの設定（BMC/アルバル PHH の子会社）



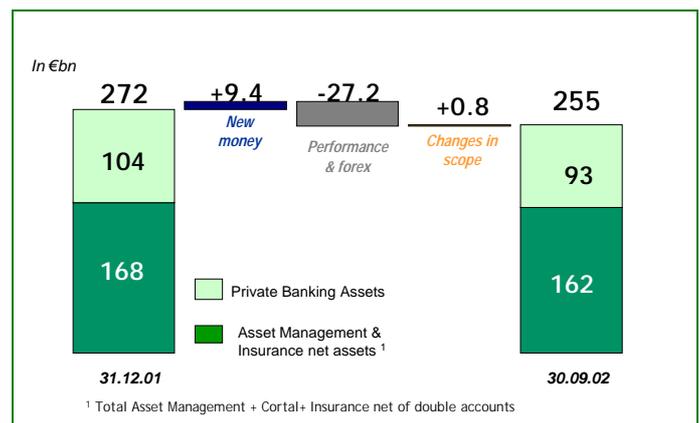
プライベート・バンキング、資産運用、保険および証券管理事業

	3Q02	3Q01	3Q02/3Q01	2Q02	3Q02/2Q02	9M02	9M01	9M02/9M01
(単位：百万ユーロ)								
銀行業務収益	508	548	-7.3%	562	-9.6%	1,666	1,730	-3.7%
営業費用および減価償却費	-351	-327	+7.3%	-360	-2.5%	-1,064	-993	+7.2%
営業総利益	157	221	-29.0%	202	-22.3%	602	737	-18.3%
引当金	-6	-17	-64.7%	-3	+100.0%	-4	-69	-94.2%
営業利益	151	204	-26.0%	199	-24.1%	598	668	-10.5%
営業外損益	69	-8	n.s.	-8	n.s.	61	8	n.s.
税引前利益	220	196	+12.2%	191	+15.2%	659	676	-2.5%
コスト・インカム・レシオ	69.1%	59.7%	+9.4pt	64.1%	+5.0pt	63.9%	57.4%	+6.5pt
割当株主資本 (10億ユーロ)						2.9	2.4	

* 2002年第3四半期：クリアストリームの売却収益 (7700万ユーロ)、コジェントを9月より関連会社として統合

株価下落が引き続き収益に影響

- 受託資産にかかる利ざや
 - 2002年度1～9月期は62bp (2001年度は64bp)
- 営業費用および減価償却費：前年同期比2.5%減
- 新規流入資金の増加：年率4.6%増
 - プライベート・バンキングにおける確定リターンのストラクチャード・プロダクトが特に好調
 - 同四半期はFFTWが高パフォーマンス



資産運用およびプライベート・バンキング

	3Q02	3Q01	3Q02/3Q01	2Q02	3Q02/2Q02	9M02	9M01	9M02/9M01
(単位：百万ユーロ)								
銀行業務収益	229	248	-7.7%	267	-14.2%	767	814	-5.8%
営業費用および減価償却費	-177	-171	+3.5%	-182	-2.7%	-541	-517	+4.6%
営業総利益	52	77	-32.5%	85	-38.8%	226	297	-23.9%
引当金	-3	-16	-81.3%	-7	-57.1%	-6	-64	-90.6%
営業利益	49	61	-19.7%	78	-37.2%	220	233	-5.6%
営業外損益	-4	-7	-42.9%	-1	n.s.	-7	-5	+40.0%
税引前利益	45	54	-16.7%	77	-41.6%	213	228	-6.6%
コスト・インカム・レシオ	77.3%	69.0%	+8.3pt	68.2%	+9.1pt	70.5%	63.5%	+7.0pt

- 金融市場の危機が収益に影響
 - ポートフォリオの評価額下落により運用資産は減少
 - 手数料収入の減少
- 韓国にて上海フィナンシャル・グループと戦略的提携関係を締結し、資産運用業務を展開



保険

	3Q02	3Q01	3Q02/3Q01	2Q02	3Q02/2Q02	9M02	9M01	9M02/9M01
(単位：百万ユーロ)								
銀行業務収益	143	154	-7.1%	152	-5.9%	479	499	-4.0%
営業費用および減価償却費	-83	-79	+5.1%	-85	-2.4%	-252	-236	+6.8%
営業総利益	60	75	-20.0%	67	-10.4%	227	263	-13.7%
引当金	-2	-2	+0.0%	4	n.s.	3	-5	n.s.
営業利益	58	73	-20.5%	71	-18.3%	230	258	-10.9%
営業外損益	3	7	n.s.	2	n.s.	10	25	n.s.
税引前利益	61	80	-23.8%	73	-16.4%	240	283	-15.2%
コスト・インカム・レシオ	58.0%	51.3%	+6.7pt	55.9%	+2.1pt	52.6%	47.3%	+5.3pt
割当株主資本 (10 億ユーロ)						1.6 ⁽¹⁾	1.1	
税引前 ROE						19%	34%	

⁽¹⁾ 2002 年 1 月 1 日現在で割当株主資本の算出方法が変更：必要ソルベンシー・マージンの 100% を名目株主資本として割当 (2001 年度は 75%)

- 保険料収入：2002 年度 1～9 月期に 3.3% 増の 60 億 5700 万ユーロ
- 株価下落の影響：同四半期の業務収益に対して正味 1600 万ユーロのマイナス要因
 - 従来と同様の会計方針に基づく引当金繰入れ
 - 準備金の取り崩し
- 2002 年 9 月 30 日現在の特定引当金 4 億 5900 万ユーロ

証券管理

	3Q02	3Q01	3Q02/3Q01	2Q02	3Q02/2Q02	9M02	9M01	9M02/9M01
(単位：百万ユーロ)								
銀行業務収益	136	146	-6.8%	143	-4.9%	420	417	+0.7%
営業費用および減価償却費	-91	-77	+18.2%	-93	-2.2%	-271	-240	+12.9%
営業総利益	45	69	-34.8%	50	-10.0%	149	177	-15.8%
引当金	-1	1	n.s.	0	n.s.	-1	0	n.s.
営業利益	44	70	-37.1%	50	-12.0%	148	177	-16.4%
営業外損益	70	-8	n.s.	-9	n.s.	58	-12	n.s.
税引前利益	114	62	+83.9%	41	+178.0%	206	165	+24.8%
コスト・インカム・レシオ	66.9%	52.7%	+14.2pt	65.0%	+1.9pt	64.5%	57.6%	+6.9pt

* 2002 年第 3 四半期：クリアストリームの売却収益 7700 万ユーロ

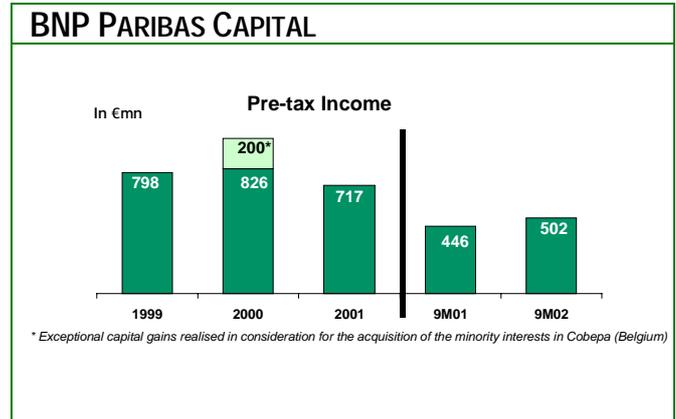
- 金融市場の動揺が収益に影響
 - 取引件数は増加 (前年同期比 7% 増、2002 年度第 1 四半期から 22% 増)
 - 評価額の低下が業務収益に影響
- コジェント買収は 2002 年 9 月 2 日に完了し、関連会社として統合



BNP パリバ・キャピタル

	3Q02	3Q01	2Q02	9M02	9M01
(単位：百万ユーロ)					
キャピタル・ゲイン	37	-7	392	554	324
その他純利益	-13	34	11	-20	168
営業費用および減価償却費	-9	-10	-11	-32	-46
税引前利益	15	17	392	502	446

- 2002年9月30日現在のポートフォリオ
 - 純資産価値（推定）：50億ユーロ（2001年度末は66億ユーロ、2002年6月30日現在は58億ユーロ）
 - 含み資産：コベパの営業権償却費（3億ユーロ）控除後
 - ➔ 15億ユーロ（2001年度末は26億ユーロ、2002年6月30日現在は21億ユーロ）
 - 2002年度1～9月期中
 - ➔ 資産売却12億ユーロ
 - ➔ 投資1億ユーロ
- 同四半期中の取引：
 - コパレックス石油グループの支配持分の売却
 - ブイグエステレコムを増資に参画

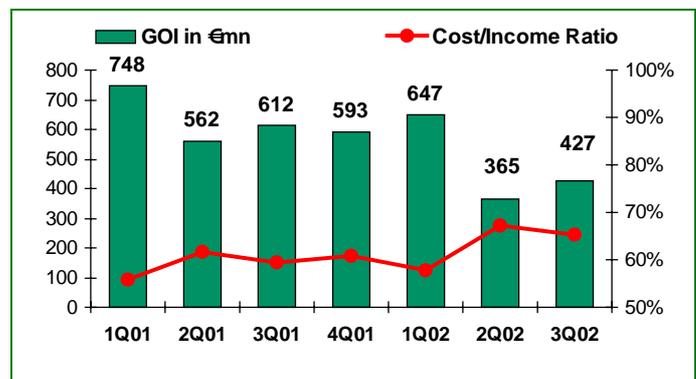




コーポレート・バンキングおよび投資銀行事業

	3Q02	3Q01	3Q02/3Q01	2Q02	3Q02/2Q02	9M02	9M01	9M02/9M01
(単位：百万ユーロ)								
銀行業務収益	1,230	1,510	-18.5%	1,109	+10.9%	3,873	4,668	-17.0%
トレーディング収益を含む*	611	847	-27.9%	481	+27.0%	1,935	2,475	-21.8%
営業費用および減価償却費	-803	-898	-10.6%	-744	+7.9%	-2,434	-2,746	-11.4%
営業総利益	427	612	-30.2%	365	+17.0%	1,439	1,922	-25.1%
引当金	-213	-168	+26.8%	-134	+59.0%	-494	-372	+32.8%
営業利益	214	444	-51.8%	231	-7.4%	945	1,550	-39.0%
営業外損益	-13	-64	-79.7%	21	n.s.	6	-52	n.s.
税引前利益	201	380	-47.1%	252	-20.2%	951	1,498	-36.5%
コスト・インカム・レシオ	65.3%	59.5%	+5.8pt	67.1%	-1.8pt	62.8%	58.8%	+4.0pt
割当株主資本 (10 億ユーロ)						8.0	7.6	
税引前 ROE						16%	26%	

*顧客の活動および関連収入を含む



	9M02	2001
FIXED-INCOME		
All Invest.-grade bonds in euros (bookrun.)	# 5	# 6
All Corporate bonds in euros (bookrun.)	# 3	# 4
All bonds in euros, bookrunners	# 8	# 7
All Euromarket issues, bookrunners	# 11	# 9
STRUCTURED FINANCE		
Top bookrunner of Synd. Credits (volume)	# 8	# 13
Top bookrunner of Synd. Credits EMEA (volume)	# 5	# 8
Top mandated arrangers of synd. Credits (volume)	# 5	# 6
Top arranger of Synd. Credits for M&A, EMEA	# 7	# 5
CORPORATE FINANCE		
International EMEA Convertible issues	# 4	# 6
International EMEA Equity issues	# 15	# 13
M&A Europe, completed deals (by amount)	# 13	# 14

Source: IFR - Thomson Financial



アドバイザーおよびキャピタル・マーケット業務

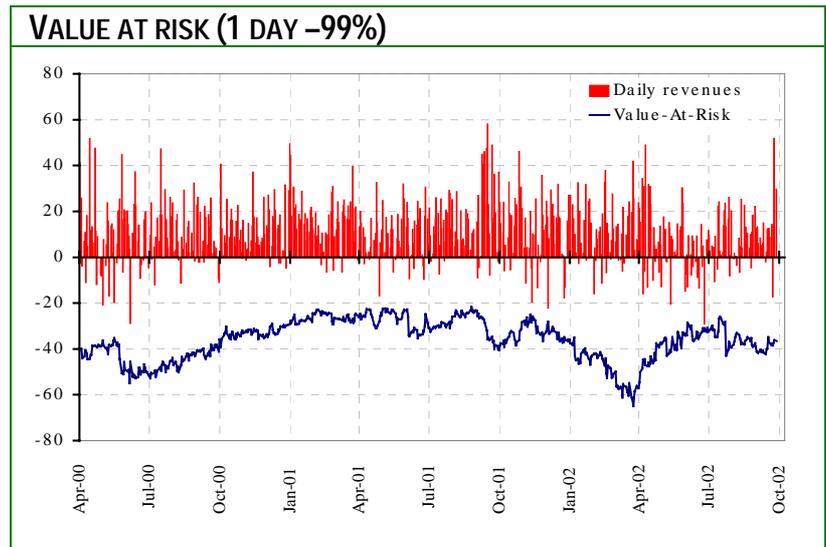
	3Q02	3Q01	3Q02/3Q01	2Q02	3Q02/2Q02	9M02	9M01	9M02/9M01
(単位：百万ユーロ)								
銀行業務収益	720	965	-25.4%	584	+23.3%	2,277	2,964	-23.2%
営業費用および減価償却費	-547	-630	-13.2%	-477	+14.7%	-1,646	-1,961	-16.1%
営業総利益	173	335	-48.4%	107	+61.7%	631	1,003	-37.1%
引当金	-1	-1	+0.0%	3	n.s.	-8	2	n.s.
営業利益	172	334	-48.5%	110	+56.4%	623	1,005	-38.0%
営業外損益	-2	-65	-96.9%	16	n.s.	12	-66	n.s.
税引前利益	170	269	-36.8%	126	+34.9%	635	939	-32.4%
コスト・インカム・レシオ	76.0%	65.3%	+10.7pt	81.7%	-5.7pt	72.3%	66.2%	+6.1pt
割当株主資本 (10億ユーロ)						3.4	2.7	
税引前 ROE						25%	47%	

■ 収益

- 債券関連業務、とくにデリバティブ取引は好調
- 株式および株式デリバティブ取引は株価下落の打撃を受け減少

■ コスト

- アドバイザリーおよびキャピタル・マーケット業務
- 月次賞与の調整効果



VaR (99%の信頼区間) のリスクタイプ別内訳

(単位：百万ユーロ)	2001年6月29日	2001年9月28日	2001年12月31日	2002年3月29日	2002年6月28日	2002年9月30日
金利	28	31	35	58	26	36
株式	15	17	10	7	26	33
外国為替	1	9	8	3	4	3
コモディティ	1	1	1	1	1	1
ネットイング	-17	-19	-17	-13	-25	-33
総 VaR	28	39	37	56	32	40
最終営業日						



専門的な金融業務

	3Q02	3Q01	3Q02/3Q01	2Q02	3Q02/2Q02	9M02	9M01	9M02/9M01
(単位：百万ユーロ)								
銀行業務収益	328	324	+1.2%	325	+0.9%	1,000	1,028	-2.7%
営業費用および減価償却費	-158	-159	-0.6%	-162	-2.5%	-479	-449	+6.7%
営業総利益	170	165	+3.0%	163	+4.3%	521	579	-10.0%
引当金	-181	-72	+151.4%	-98	+84.7%	-334	-198	+68.7%
営業利益	-11	93	n.s.	65	n.s.	187	381	-50.9%
営業外損益	2	1	n.s.	5	n.s.	7	7	n.s.
税引前利益	-9	94	n.s.	70	n.s.	194	388	-50.0%
コスト・インカム・レシオ	48.2%	49.1%	-0.9pt	49.8%	-1.6pt	47.9%	43.7%	+4.2pt
割当株主資本（10億ユーロ）						2.3	2.3	
税引前 ROE						11%	22%	

- 収益：底堅く推移
 - 国際的な取引活動は好調
 - カップスターの円滑な統合に向けた調達資金：高パフォーマンス
 - ドル相場の下落にもかかわらず、エネルギー・コモディティ業務は持ち堪えた
- 引当金繰入額は急増
 - 情報通信、エネルギーセクターの一部与信先の貸倒れリスク（とくに米国における特定引当金の積み増しが高水準）

投資銀行業務

	3Q02	3Q01	3Q02/3Q01	2Q02	3Q02/2Q02	9M02	9M01	9M02/9M01
(単位：百万ユーロ)								
銀行業務収益	182	221	-17.6%	200	-9.0%	596	676	-11.8%
営業費用および減価償却費	-98	-109	-10.1%	-105	-6.7%	-309	-336	-8.0%
営業総利益	84	112	-25.0%	95	-11.6%	287	340	-15.6%
引当金	-31	-95	-67.4%	-39	-20.5%	-152	-176	-13.6%
営業利益	53	17	+211.8%	56	-5.4%	135	164	-17.7%
営業外損益	-13	0	n.s.	0	n.s.	-13	7	n.s.
税引前利益	40	17	+135.3%	56	-28.6%	122	171	-28.7%
コスト・インカム・レシオ	53.8%	49.3%	+4.5pt	52.5%	+1.3pt	51.8%	49.7%	+2.1pt
割当株主資本（10億ユーロ）						2.2	2.6	
税引前 ROE						7%	9%	

- リスクアセットの圧縮（前年同期比 14.4%減）とドル相場の下落が収益悪化要因
- コストベースの低減
- 引当金繰入額は減少



貸借対照表項目および格付け

(単位：10億ユーロ)

	2002年 9月30日	2002年 6月30日	2001年 12月31日
株主資本（グループ帰属）*	25.3	25.1	23.6
自己資本比率*	11.4%	11.6%	10.6%
自己資本比率（Tier 1）*	8.0%	8.1%	7.3%
株式ポートフォリオの未実現利益 ⁽¹⁾	1.9	3.0	4.0
BNP パリバ・キャピタルを含む	0.2	-	-
貸倒債権	15.1	14.9	14.9
個別貸倒引当金	10.2	9.9	9.9
個別貸倒引当金／貸し倒れ債権 ⁽²⁾	68%	67%	67%
カントリーリスク引当金	2.5	2.6	2.7
銀行業務リスクに対する一般引当金	1.0	1.0	1.0
潜在的な部門リスクに対する引当金	-	0.2	0.2
(単位：百万ユーロ)	3Q02	2Q02	4Q01
平均 Var	36	39	33

1) コペバの営業権控除

2) カバレッジ比率は特別引当金のみを考慮したものであり、カントリーリスク引当金、潜在的な部門リスクに対する引当金および銀行業務リスクに対する一般引当金は考慮していない

*2002年9月30日現在

株式ポートフォリオの評価

- 各業務ごとに時価に基づく引当金を繰入：当四半期の繰入額は2億4400万ユーロの純増
 - グループの会計慣行（過去24ヶ月の株価平均をとる）に基づく当四半期の引当金は7億1000万ユーロ
 - 過去3ヶ月の著しい株価変動を考慮し、複数の尺度（割引キャッシュフロー、純資産の再評価など）による分析に基づき9月30日現在の時価を算出
 - 当四半期の株式ポートフォリオに対する引当金純増額は1億7300万ユーロ（BNPパリバ・キャピタルは含まない）
- 追加的なリスク対応
 - 株価下落によりリスク増大の可能性
 - 潜在的な部門リスクに対する引当金（2億1800万ユーロ）を株式投資ポートフォリオ（BNPパリバ・キャピタルは含まない）に配分
 - ➔ 2002年9月30日現在（株価の最低水準）：
 - 株式ポートフォリオの未実現利益（BNPパリバ・キャピタルを含まない）：4億ユーロ
 - BNPパリバ・キャピタルの未実現利益総額：15億ユーロ

格付け

ムーディーズ	Aa2	Aa3 から Aa2 に格上げ	(2002年2月19日)
フィッチ	AA	AA- から AA に格上げ	(2001年11月28日)
S&P	AA-	A+ から AA- に格上げ	(2001年2月21日)



発行済株式数（百万）

	9M02	9M01	1H02
株式総数（期末）	895	886	886
金庫株式を除く株式総数（期末）	876	868	871
金庫株式を除く株式数（期中平均）	873	865	863

■ 株式買戻し計画

- 買収と株式買戻しの選択肢：市場環境によって判断
 - 基本的な設定目標：可能なかぎり多数の株式買戻し（2002年度中に920万株）
- 7月1日以降10月31日までに870万株の買戻しを完了
- 7月以降の株価下落により株式買戻しに有利な環境



コア事業の業績推移

(単位：百万ユーロ)	1Q01	2Q01	3Q01	4Q01	1Q02	2Q02	3Q02
リテール・バンキング事業							
銀行業務収益	2,138	2,162	2,166	2,248	2,313	2,420	2,400
営業費用および減価償却費	-1,386	-1,421	-1,415	-1,454	-1,474	-1,565	-1,542
営業総利益	752	741	751	794	839	855	858
引当金	-128	-163	-182	-207	-159	-161	-177
営業利益	624	578	569	587	680	694	681
営業外損益	-24	-5	-6	-4	-47	-89	-65
税引前利益	600	573	563	583	633	605	616
国内リテール・バンキング (国内プライベート・バンキングの3分の2を含む)							
銀行業務収益	1,109	1,086	1,131	1,107	1,167	1,124	1,153
営業費用および減価償却費	-770	-770	-794	-771	-788	-792	-804
営業総利益	339	316	337	336	379	332	349
引当金	-17	-47	-80	-45	-46	-53	-39
営業利益	322	269	257	291	333	279	310
営業外損益	-2	-1	2	-7	0	-4	-1
税引前利益	320	268	259	284	333	275	309
海外リテール・バンキング							
銀行業務収益	461	468	460	505	518	644	614
営業費用および減価償却費	-251	-265	-262	-279	-299	-361	-338
営業総利益	210	203	198	226	219	283	276
引当金	-43	-41	-28	-59	-25	-35	-46
営業利益	167	162	170	167	194	248	230
営業外損益	-16	-6	-2	-9	-35	-71	-52
税引前利益	151	156	168	158	159	177	178
専門的な金融サービス							
銀行業務収益	568	608	575	636	628	652	633
営業費用および減価償却費	-365	-386	-359	-404	-387	-412	-400
営業総利益	203	222	216	232	241	240	233
引当金	-68	-75	-74	-103	-88	-73	-92
営業利益	135	147	142	129	153	167	141
営業外損益	-6	2	-6	12	-12	-14	-12
税引前利益	129	149	136	141	141	153	129



(単位：百万ユーロ)	1Q01	2Q01	3Q01	4Q01	1Q02	2Q02	3Q02
プライベート・バンキング、資産運用、保険および証券管理事業							
銀行業務収益	578	604	548	574	596	562	508
営業費用および減価償却費	-338	-328	-327	-343	-353	-360	-351
営業総利益	240	276	221	231	243	202	157
引当金	-15	-37	-17	-14	5	-3	-6
営業利益	225	239	204	217	248	199	151
営業外損益	2	14	-8	-14	0	-8	69
税引前利益	227	253	196	203	248	191	220
プライベート・バンキング、資産運用							
銀行業務収益	280	286	248	278	271	267	229
営業費用および減価償却費	-176	-170	-171	-175	-182	-182	-177
営業総利益	104	116	77	103	89	85	52
引当金	-17	-31	-16	-13	4	-7	-3
営業利益	87	85	61	90	93	78	49
営業外損益	-10	12	-7	-12	-2	-1	-4
税引前利益	77	97	54	78	91	77	45
保険							
銀行業務収益	165	180	154	162	184	152	143
営業費用および減価償却費	-78	-79	-79	-79	-84	-85	-83
営業総利益	87	101	75	83	100	67	60
引当金	2	-5	-2	3	1	4	-2
営業利益	89	96	73	86	101	71	58
営業外損益	13	5	7	5	5	2	3
税引前利益	102	101	80	91	106	73	61
証券管理							
銀行業務収益	133	138	146	134	141	143	136
営業費用および減価償却費	-84	-79	-77	-89	-87	-93	-91
営業総利益	49	59	69	45	54	50	45
引当金	0	-1	1	-4	0	0	-1
営業利益	49	58	70	41	54	50	44
営業外損益	-1	-3	-8	-7	-3	-9	70
税引前利益	48	55	62	34	51	41	114



(単位：百万ユーロ)	1Q01	2Q01	3Q01	4Q01	1Q02	2Q02	3Q02
コーポレート・バンキングおよび投資銀行事業							
銀行業務収益	1,695	1,463	1,510	1,510	1,534	1,109	1,230
トレーディング収益を含む ¹	961	667	847	759	843	481	611
営業費用および減価償却費	-947	-901	-898	-917	-887	-744	-803
営業総利益	748	562	612	593	647	365	427
引当金	-95	-109	-168	-210	-147	-134	-213
営業利益	653	453	444	383	500	231	214
営業外損益	12	0	-64	-19	-2	21	-13
税引前利益	665	453	380	364	498	252	201
アドバイザーおよびキャピタルマーケット²							
銀行業務収益	1,132	867	965	907	973	584	720
営業費用および減価償却費	-692	-639	-630	-637	-622	-477	-547
営業総利益	440	228	335	270	351	107	173
引当金	0	3	-1	0	-10	3	-1
営業利益	440	231	334	270	341	110	172
営業外損益	10	-11	-65	-14	-2	16	-2
税引前利益	450	220	269	256	339	126	170
専門的な金融業務²							
銀行業務収益	336	368	324	380	347	325	328
営業費用および減価償却費	-143	-147	-159	-152	-159	-162	-158
営業総利益	193	221	165	228	188	163	170
引当金	-68	-58	-72	-151	-55	-98	-181
営業利益	125	163	93	77	133	65	-11
営業外損益	2	4	1	1	0	5	2
税引前利益	127	167	94	78	133	70	-9
商業銀行業務²							
銀行業務収益	227	228	221	223	214	200	182
営業費用および減価償却費	-112	-115	-109	-128	-106	-105	-98
営業総利益	115	113	112	95	108	95	84
引当金	-27	-54	-95	-59	-82	-39	-31
営業利益	88	59	17	36	26	56	53
営業外損益	0	7	0	-6	0	0	-13
税引前利益	88	66	17	30	26	56	40

¹ 顧客の活動および関連収入を含む

² 従来「その他のコーポレート・バンキングおよび投資銀行業務」に含まれていた関連引当金以外の項目を「アドバイザーおよびキャピタル・マーケット業務」に振り替えた。関連引当金に関しては「専門的な金融業務」と「商業銀行業務」に2分の1ずつ振り替え後の数字。



(単位：百万ユーロ)	1Q01	2Q01	3Q01	4Q01	1Q02	2Q02	3Q02
BNP パリバ・キャピタル							
銀行業務収益	59	93	41	55	-14	24	-6
営業費用および減価償却費	-17	-19	-10	-22	-12	-11	-9
営業総利益	42	74	31	33	-26	13	15
引当金	0	0	-1	6	0	-2	-3
営業利益	42	74	30	39	-26	11	-18
営業外損益	45	268	-13	232	121	381	33
税引前利益	87	342	17	271	95	392	15
その他							
銀行業務収益	10	49	-65	12	-8	14	-92
営業費用および減価償却費	-62	-19	-33	-76	-28	-28	-23
営業総利益	-52	30	-98	-64	-36	-14	-115
引当金	14	1	-2	15	1	-28	12
営業利益	-38	31	-100	-49	-35	-42	-103
営業外損益	370	120	171	-50	69	129	-136
税引前利益	332	151	71	-99	34	87	-239
グループ							
銀行業務収益	4,480	4,371	4,200	4,399	4,421	4,129	4,040
営業費用および減価償却費	-2,750	-2,688	-2,683	-2,812	-2,754	-2,708	-2,728
営業総利益	1,730	1,683	1,517	1,587	1,667	1,421	1,312
引当金	-224	-308	-370	-410	-300	-328	-387
営業利益	1,506	1,375	1,147	1,177	1,367	1,093	925
営業外損益	405	397	80	145	141	434	-112
税引前利益	1,911	1,772	1,227	1,322	1,508	1,527	813